

平成29年度 身近な環境市民調査事業

「バツタ」調査 結果報告書

○調査期間：平成29年7月23日～9月30日

大 津 市

も く じ

身近な環境市民調査について	・・・・・・・・ 1
平成29年度バッタ調査について	・・・・・・・・ 3
バッタ調査の方法	・・・・・・・・ 5
勉強会配布資料	・・・・・・・・ 9
調査対象のバッタ（南先生提供）	・・・・・・・・ 11
バッタ調査票	・・・・・・・・ 15
平成29年度調査結果	
調査結果の概要	・・・・・・・・ 16
メッシュ別報告結果	・・・・・・・・ 18
報告数別メッシュ分布図	・・・・・・・・ 23
報告日ごとの件数及び発見数	・・・・・・・・ 29
バッタの学区別報告数	・・・・・・・・ 31
バッタの発見数・報告数	・・・・・・・・ 34
生息環境別報告数	・・・・・・・・ 35
バッタ調査をふりかえって（南先生寄稿文）	・・・・・・・・ 38
市民調査員さんからの感想など	・・・・・・・・ 39

身近な環境市民調査について

この事業は、市民のみなさんに“身近な環境市民調査員”として大津市の身近な環境について調査をしていただくことで、身の回りの自然や環境の状況を実感し自然環境への意識と関心を高めてもらうとともに、市民調査員さんからの報告をまとめ発信することにより、より広い大津市民のみなさんに大津市の身近な環境を知ってもらい、環境保全活動や環境学習に活用してもらおうというものです。

身近な環境というとよく知っているように思いがちですが、普段なにげなく見過ごしているものも意外と多いものです。川や池で元気に泳いでいる魚たち、道ばたに咲く小さくかわいい花、鳥のさえずり、虫の声など、みなさんが今まで気付かなかった大津市のすばらしい環境を発見し、大津の環境の未来に大きな夢を与える人～環境夢先案内人～となってくださることを願っています。

1 市民調査員の対象

大津市在住・在勤・在学の方ならどなたでも。

ただし、小学生以上とし中学生以下は大人と一緒に調査を行います。

2 活動内容

身近な環境について様々な角度から調査し、報告していただきます。

調査対象の生き物は、環境政策課から指定いたします。

3 調査の方法

「3次メッシュ地図」「参考資料」などを基にして調査します。

調査した結果を調査報告書に記入し、環境政策課まで報告していただきます。

4 調査結果

集まった調査報告を環境政策課にて集約し、まとめたものを報告書と地図として作成します。また、結果は「大津のかんきょう宝箱」ホームページ上で公開されます。

5 身近な環境市民調査とは

○調査する生き物について、よく知ることからスタートします。

→ 調査対象になった生き物についての学習と調査方法説明会を環境政策課の主催で開催します。

○身近に存在する生き物たちを、一定期間調査し、大津市へ報告します。

→ 調査期間、調査方法は大津市からご案内します。また、調査に必要な筆記用具なども配布します。報告は、返信用封筒にて行います。

○調査する場所は、大津市内であれば自由です。ご自身で決めていただけます。

→ 家の周りやいつもの散歩道など、無理のない日常生活の範囲内で大丈夫です。

○皆様からいただいた報告をもとに、大津市が冊子や地図（ポスター）を作成し、様々な環境保全活動へ提供することで役立ててもらいます。

→ できあがった冊子や地図は、大津市の施設や学校等に設置します。また、ホームページにも掲載することで、広く公表していきます。もちろんご協力いただいた市民調査員の皆さんにも配布します。

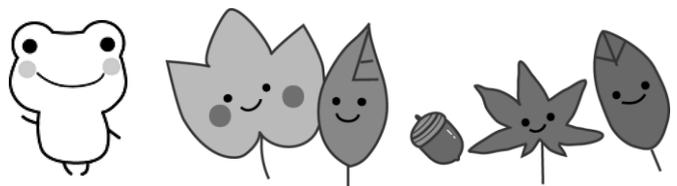
○調査にあたっては、次のことを守ります。

- ①他人のプライバシーを尊重し、迷惑をかけないようにします。
- ②危険な場所へ立ち入るなど、無理な調査はしないようにします。
- ③安全第一でケガのないようにします。
- ④小学生以下の子どもたちは、大人と一緒に調査をしましょう。
- ⑤生き物たちをむやみに採ったり、他の場所へ移したりしないようにしましょう。

生き物たちとの出会いを楽しみましょう！！



大津市観光キャラクター
おおつ光ルくん



平成29年度 バッタ調査について

バッタは身近な昆虫として、人々から親しまれています。家の庭先や里山、森などで元気にぴょんぴょんと跳ねているバッタを追いかけた経験のある方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。

しかし、身近であるのに、バッタのことを意外と知らない（実際にどんな種類がいるのか、バッタはどんな環境を好んで生息しているのかなど）という方がたくさんいらっしゃると思います。

そこで、今回、私たちは身近な環境市民調査の調査対象として、バッタを取り入れることにしました。この調査は、どんな種類のバッタが、どんな場所で発見されるのか、数はどれくらいいるのかを確かめるのはもちろんのこと、調査を通じて今現在のバッタを取り巻く状況について考察し、市民の皆様にも身近な自然環境を見つめてもらうこと、新しい発見をしていただくことを目的として実施したものです。

(1) バッタ勉強会

日 時 平成29年7月23日（日）13時～15時
場 所 大津市役所別館大会議室
講 師 南 尊演 先生（滋賀むしの会 会員）



バッタ勉強会風景

今年もたくさんの方に
御参加をいただきました！

勉強会の後に、皇子が丘公園にて
バッタの観察会を行いました！



(2) 講師

南 尊演(みなみ たかのぶ)先生

滋賀県野洲市在住。小学生時代に始めた昆虫採集が高じて大学で昆虫学を専攻。

滋賀県立高校に就職し、主に生物を担当。チョウ・ガに始まりハチ、トンボ、バッタなどにも深い造詣を持っておられる。

「滋賀県で大切にすべき野生生物(滋賀県レッドデータブック 2015年版)」を分担執筆。県内外の同好者とともに「(仮称)滋賀県昆虫目録」を作成中。

(3) 調査期間

平成29年7月23日(日)～平成29年9月30日(土)

(4) 調査対象地域

大津市内全域

(5) 調査対象のバッタ

(3)の調査期間中に、大津市内で見ることができる以下の25種類のバッタ

【バッタ科】トノサマバッタ、クルマバッタ、クルマバッタモドキ、カワラバッタ、イボバッタ、マダラバッタ、ツマグロバッタ、イナゴモドキ、ヒナバッタ、ヒロバネヒナバッタ、ナキイナゴ、ショウリョウバッタ、ショウリョウバッタモドキ

【イナゴ科(バッタ科に含む見解あり)】ツチイナゴ、セグロイナゴ、コバネイナゴ、ハネナガイナゴ、ハネナガフキバッタ、短翅型フキバッタ類(ダイリフキバッタ、ミカドフキバッタ、ヤマトフキバッタ、キンキフキバッタ、ヒメフキバッタ)

【オンブバッタ科】オンブバッタ、アカハネオンブバッタ

(6) 報告方法

調査結果を調査票に記入して、環境政策課へ提出する。

(7) 報告期限

平成29年10月6日(金)

バッタ調査の方法

1. 調査員の皆さんの、ご都合の良い時間・場所でバッタを見つめます。
2. 調査票に記入します。
3. 郵送用封筒に「調査票」を入れ、ポストに出します。

これなら僕にもできそう！
詳しい内容は次のページ！



大津市観光キャラクター

おおつ光ルくん